

第4号議案

道路改築事業

一般県道 植栗伊勢線 東吾妻町～中之条町

着手年度

平成25年度

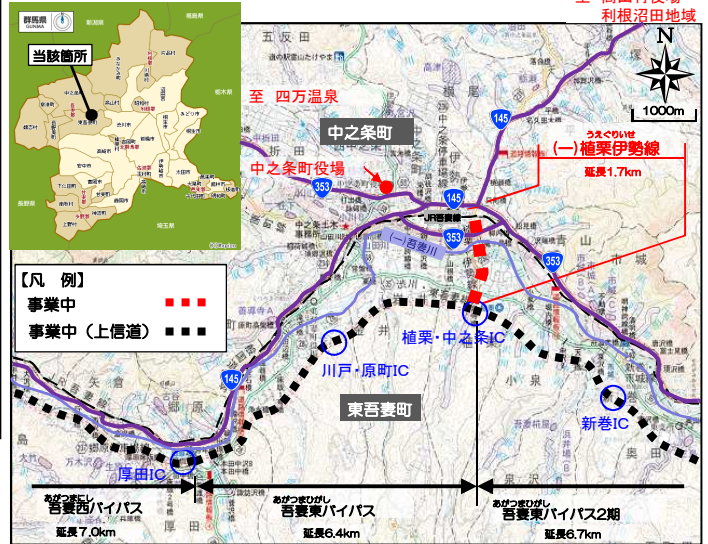
評価理由

事業費の増額

1. 事業の概要

県土整備プランの位置づけ 政策1:災害レジリエンスNo.1の実現
 施策3:防災インフラの整備(中長期レジリエンス戦略)

- ・本路線は、上信自動車道 植栗・中之条IC、東吾妻町と中之条・高山地域を結ぶ道路である。
- ・現道は、JR踏切付近などでは道路幅が狭く(幅員4.5m)、車両のすれ違いが困難な箇所が存在するとともに、急勾配や急カーブ区間があり、車両の通行に支障をきたしている。
- ・本事業は、車道の拡幅(幅員6.5m)により、車両のすれ違いを容易にするとともに、急勾配や急カーブ区間を解消することで、安全な通行を確保し、災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するとともに、上信自動車道へのアクセス性の向上を図るものである。



■幅員狭小、歩道未整備状況 ■現道の状況(急カーブ)



事業場所	あがつまぐん ひがしあがつままち うえぐり あがつまぐん なかのじょうまち いせまち 吾妻郡東吾妻町植栗～吾妻郡中之条町伊勢町	
区分	前回評価時(R2)	今回
全体事業費	4,500百万円	6,355百万円
全体事業費増減の理由	—	・資材価格や労務単価の高騰等 ・電線共同溝工事の追加等
事業期間	H25～R8	H25～R10
事業内容	道路延長 1,700m 道路幅員 10.5m～13.0m	道路延長 1,700m 道路幅員 10.5m～13.0m

2. 進捗状況

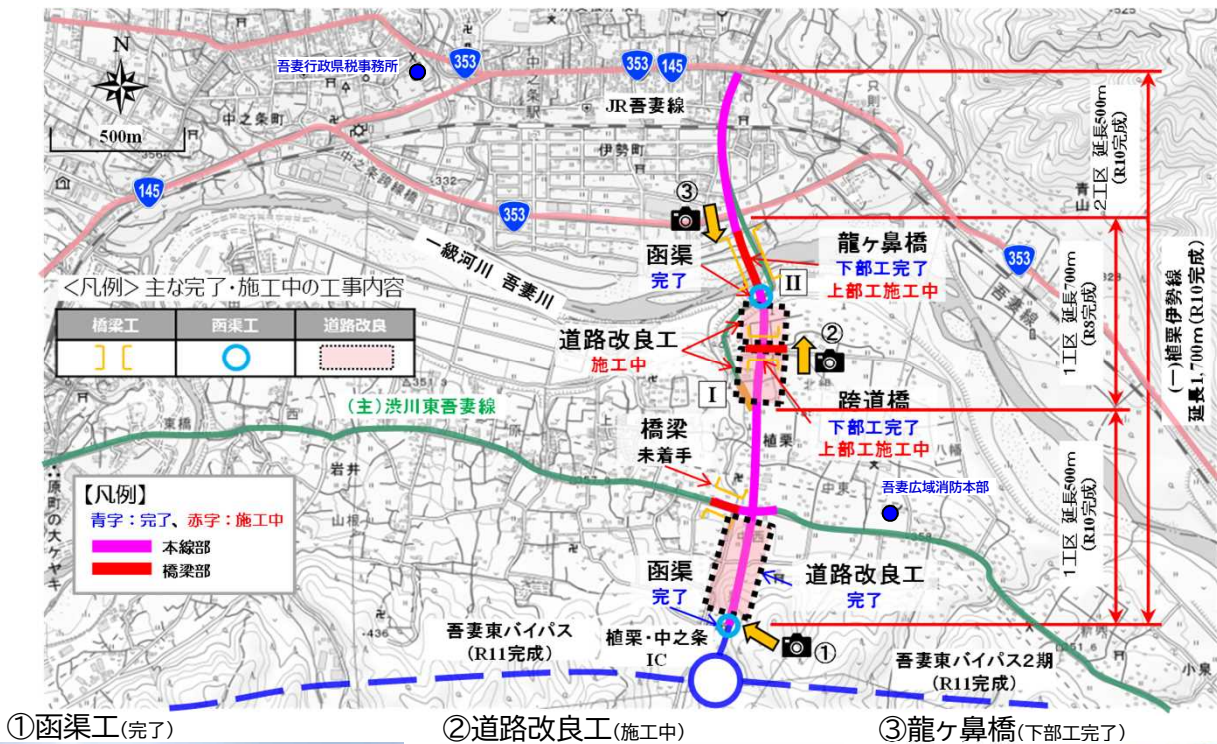
事業経緯

進捗状況

年度	主な経緯		全体計画	前回評価時の進捗状況(進捗率)	前年度までの進捗状況(進捗率)
H25	事業着手				
H26～28	測量調査・設計 地元調整	事業費	6,355百万円	1,352百万円 (21.3%)	3,032百万円 (47.7%)
H29	用地買収着手	用地買収	25,658m ²	21,023m ² (81.9%)	23,728m ² (92.5%)
R1	工事着手	計画延長	1,700m	0m (0.0%)	0m (0.0%)

2. 進捗状況(図面・写真等)

植栗伊勢線 進捗状況



3. 事業の目的・必要性に変化はあるのか？

- ・上信自動車道は、災害時における救命救助や支援物資輸送、経済活動の継続性確保などの機能を担う、北群馬渋川エリアと吾妻エリアを結ぶ重要な路線である。本路線は四万温泉を含む中之条町・高山村地域と上信自動車道とを結ぶアクセス道路であり上信自動車道と一体となって整備することで、県央地域とのアクセス向上による観光振興の活性化が図れるとともに、防災上の主要拠点である吾妻広域消防本部や 吾妻行政県税事務所を結ぶなど、地域にとっても重要な路線であり本路線を整備する目的・必要性に変化はない。
- ・本路線は、幅員狭小のうえ、急勾配箇所があり、歩道が未整備であるなど、ICアクセス道路及び第一次緊急輸送道路として課題を抱えていることから、安全で円滑な通行を確保するため本路線を整備する必要性は高い。

I. 幅員狭小・すれ違い困難
幅員5.5m未満(2車線未確保)



II. 線形不良区間
曲線半径R=60m程度



4. どのような事業効果が見込めるか？

- ・本路線は、幅員狭小のうえ、急勾配、急カーブ箇所があり、ICアクセス道路及び第一次緊急輸送道路として課題を抱えていることから、車道の拡幅及びバイパス整備による急勾配・急カーブ区間の解消により、安全かつ円滑な通行が確保され、災害時においても中之条市街地と上信自動車道が結ばれ、広域的な救援活動や経済活動の継続性が確保される。また、第一次防災拠点である吾妻広域消防本部と吾妻行政県税事務所が結ばれることにより円滑な救援活動の維持が可能となる。
- ・本路線を上信自動車道と一体となって整備することにより県央地域へのアクセス性が向上し、渋川伊香保ICから四万温泉へのアクセス時間が短縮され四万温泉への観光客の増加により観光振興に貢献する。

■ 現道の課題箇所



■ 完成後のイメージ



■ 主要拠点を結ぶ道路ネットワークの構築



※上信自動車道の整備により、ネットワークが多重化するとともに、植栗伊勢線の整備により吾妻地域の主要拠点(吾妻広域消防本部・吾妻行政県税事務所)を結ぶ道路ネットワークが構築される。

■ 四万温泉へのアクセス性向上



※上信自動車道と一体に整備することにより、県央地域から四万温泉へのアクセス性が向上する。

費用便益分析

	事業全体		残事業	備考
	前回評価時	今回再評価時	今回再評価時	
費用合計 (C)	4,063,000千円	6,085,000千円	2,941,000千円	・工事費 ・維持管理費
便益合計 (B)	5,023,000千円	9,603,000千円	9,603,000千円	・走行時間の短縮 ・走行経費の減少
費用対効果分析 (B/C)	1.24	1.58	3.27	

5. 事業手法やコストは妥当か？

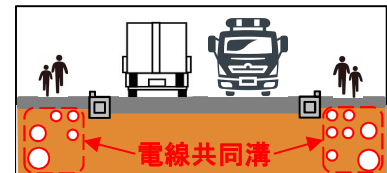
【前回評価時の計画(事業費)を変更する理由】

- ・資材価格及び機労材単価の高騰及び諸経費の上昇による増額。
⇒ 鋼材価格が令和2年から令和5年で1.8倍になるなど、資材価格や労務単価の高騰が影響している。
- ・電線共同溝の追加による増額。
⇒ 群馬県では、東日本大震災、熊本地震及び北海道胆振東部地震などの大規模地震において、電柱の倒壊が発生し救助活動に支障をきたす事例が見受けられることを踏まえ、無電柱化を推進するため、今後、概ね10年間に優先的に無電柱化する区間や整備目標を定めた「群馬県無電柱化推進計画2019」を策定した。無電柱化推進計画の基本方針は、「防災」「安全・円滑な交通確保」「景観形成・観光振興」に資する路線を計画対象路線としており、本路線は緊急輸送道路ネットワークの信頼性向上と災害時の救助活動の円滑化を図るため、計画路線に位置づけている。
- ・龍ヶ鼻橋架設工事の仮設工法変更等による増額。
⇒ 仮設工計画(ベント・吊りクレーン)において、令和元年東日本台風の出水により、河川断面が変化したことから、施工基面が変化し、クレーン規格の見直し等が必要となった。

■ 無電柱化計画路線(抜粋)



■ 電線共同溝整備のイメージ



【今回の変更計画の妥当性】

- ・第一次緊急輸送道路に指定され吾妻地域の防災拠点を結ぶ防災上重要路線であるため「群馬県無電柱化推進計画2019」に位置づけており、電線共同溝の一体整備は妥当である。なお歩道工事は未着手のため電線共同溝整備による手戻りはない。
- ・龍ヶ鼻橋架設工事は、出水後の現地調査により、洗掘による施工基面の低下が確認されたことを踏まえ、仮設工法の変更が必要となり、コスト比較などを行い最も経済的な計画を選定しているため、当変更計画は妥当である。

【事業費の縮減に向けた取り組み】

- ・最大限現道活用することで事業費の縮減を図るため、縦断計画を微修正し改良範囲を約60m縮小する検討をしている。

6. 事業実施にあたり、配慮した事項はあるか？

- ・本工区の整備にあたっては、景観に配慮し、案内標識の支柱色には周辺の山々と馴染むようグレーベージュを採用する計画としている。
- ・上信自動車道の工事用道路として活用するため、県道渋川東吾妻線から南側の整備を先行して進め、改良工事は完了している。

■ 道路案内標識の施工事例



7. 事業が長期間要している理由と今後の見通しは？

- ・本事業は地権者数が多く、地元調整に長期間を要するため、長期計画となっている。
- ・大型物件の補償調査に時間を要していることや、電線共同溝工事の追加のため約2年の期間を要する見通しであり、事業完了は令和8年度から令和10年度となる見込みである。
- ・なお、1工区を優先して整備し、バイパス区間を令和8年度に部分供用することで、安全な交通が確保され、早期の事業効果の発現を予定している。

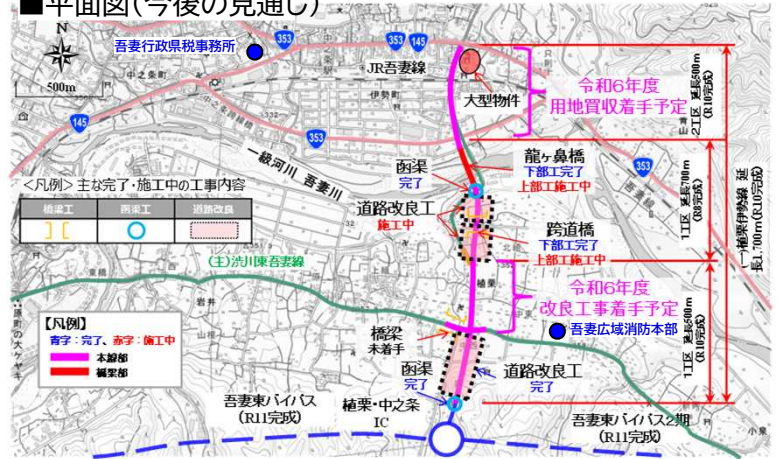
■現道の様子
(道路両側に複数の家屋)



← 拡幅分

→ 拡幅分

■平面図(今後の見通し)



8. 事業の対応方針は？

事業継続

事業中止

変更なし ・ 事業計画の変更 ・ スケジュールの変更

- ・本事業は、四万温泉を含む中之条町・高山村地域と上信自動車道の植栗・中之条ICを結ぶアクセス道路として、災害時の救命救助や、被災地への物資輸送を確保するとともに、物流の効率化や観光誘客を図ることなどを目的とした道路改良事業である。
- ・上信自動車道による交通量増加が見込まれるが、現道は幅員狭小のうえ、急勾配箇所があり、歩道が未整備であることなど、課題を抱えており、安全で円滑な通行を確保するためのアクセス道路を整備する必要性は高い。
- ・一方で、地元調整や電線共同溝工事に期間を要する見通しであるため、完成時期が2年遅れ令和10年度となる見込みであるが、1期工区を優先的に整備を図るなど、早期の事業効果発現も考慮しながら事業を進捗させている。
- ・以上のことから、本事業の必要性、重要性は高く、早期に効果発現を図ることが適切であるため、事業継続が妥当である。

9. 市町村意見

市町村	再評価における意見
中之条町	<ul style="list-style-type: none"> ・本路線は、植栗中之条インターチェンジから東吾妻町、中之条町、高山村へ誘導する重要なアクセス道路であります。四万温泉、沢渡温泉、中之条ガーデンズ、六合地区観光施設など有数な観光地へ誘導するための道路として渋滞解消や町民の利便性向上のため、 ・また、防災の観点からも物資の輸送等重要な役割を担う道路であるため、早期の整備実現をお願い申し上げます。 ・事業実施につきましては、コスト縮減にご留意いただき、効率的、効果的に事業を促進されるようお願い申し上げます。
東吾妻町	<ul style="list-style-type: none"> ・本路線は、高規格道路としての上信自動車道へのアクセス路線であり、上信自動車道と一体的に整備することにより、地域の産業・経済活性化が図られ、災害時の緊急道路として重要な路線であり、早期の整備をお願いしたい。